

2009年
3月1日
No.63

さざなみ

〒520-0043
大津市中央1丁目5-25
小堀マンション2030号室
さざなみネット
(金融労連・全国金融一般労働組合滋賀支部)
TEL・FAX 077-522-7868

滋賀民医連・長田茂氏が講演 社会保障を豊かにすることによって 国も経済も豊かになる



滋賀銀行従業員組合・年金者部会は、2月21日守山市において、第7回総会を開きました。さざなみネットから部会員として7人が参加しました。

「医療制度について」と題して、滋賀民医連事務局次長の長田茂氏の講演がありました。

(長田茂氏の講演概要)

今日まで、日本の医療は国民皆保険制度などによって、「総合世界一」という高い評価を受けてきましたが、今この医療制度が崩壊の危機に直面しています。国民のいのちや健康よりも経済を優先させる国の政策が原因です。医師の養成数の削減が行われ、日本の医

師数はOECD諸国30カ国中、下から4番目となっています。(図1)また、総医療費の占める割合(対GDP比)は、OECD諸国において平均9.1%で、G7諸国において11.6%ですが、日本は8%です。

(図2)

社会保障を豊かにすることによってこそ、国も経済も豊かになり、医療の再生は、国の再生でもあります。今、転換のときです。

図1 各国の医師数の比較(2006年)
人口1000人当たり

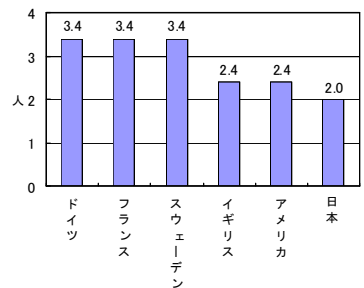
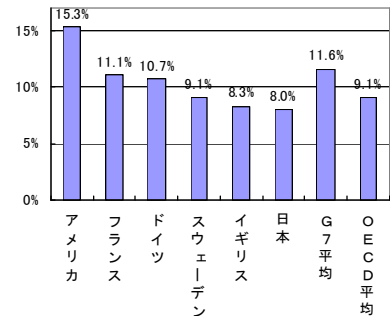


図2 GDP対総医療費(2005年)



滋賀県の健康医療の実態(都道府県別順位) 一般診療所数 40位・一般病院数 45位 乳児死亡率 47位



一般診療所数(人口10万人当たり 平成17年10月1日現在)
40位 66.1所 (1位 104.5所 和歌山県)
一般病院数(人口10万人当たり 平成17年10月1日現在)
45位 4.1所 (1位 16.1所 高知県)
乳児死亡率(出生数千人当たり 平成17年)
47位 3.5人 (1位 1.7人 佐賀県)



岩波美智子さん 画

「いくらがんばっても、検査の成績が悪く、お客様とのトラブルが絶えません。仕事に自信がなくなっていました」
「熟年の女性行員が転動してしまい、入行2年目が一番ベテランに。代わりにパートさんが来られ、今ではパートさんは、女性行員の2倍です」(A店の次長)

女性行員 入行2年目が一番ベテラン
パートさん 女性行員の2倍

月曜日と水曜日が、「早帰り日」になり、早く帰れる日が増え喜んでいますが、いつも5時過ぎになると、「5時半には仕事を終われ」と殺気立って来ます。何もかも突っ込んで帰らざるを得ません。

職場の声
早帰り日 何もかも
突っ込んで帰宅

